

JEITA

電子情報技術産業協会規格

Standard of Japan Electronics and Information Technology Industries Association

JEITA TT-6003C

ITS 車載器カーナビ部標準仕様
Standard specification for Car Navigation System section
of ITS On-Board Unit

2007 年 3 月制定

2021 年 3 月改正

作 成

カーエレクトロニクス事業委員会

Car Electronics Committee

発 行

一般社団法人 電子情報技術産業協会

Japan Electronics and Information Technology Industries Association

目 次

ページ

まえがき	
1 適用範囲	1
2 引用規格及び文書	1
3 関連規格	1
4 用語及び定義	2
5 一般的事項	5
5.1 カーナビ連携型 ITS 車載器の概要	5
5.2 カーナビ連携型 ITS 車載器カーナビ部の概要	5
5.3 カーナビ部の要求事項	5
6 規定	6
6.1 一般的な機能構成及び構造	6
6.1.1 機能構成	6
6.1.2 構造（形状，重量など）	6
6.2 機能及び動作	6
6.2.1 概要	6
6.2.2 ナビデータ処理部	6
6.2.3 高精度測位計測部	6
6.2.4 地図データ部	6
6.2.5 ヒューマンマシンインタフェース部	6
6.2.6 操作部	6
6.2.7 表示部	7
6.3 動作特性	7
6.3.1 ナビデータ処理部	7
6.3.2 高精度測位計測部	7
6.3.3 地図データ部	7
6.3.4 ヒューマンマシンインタフェース処理部	7
6.3.5 操作部	7
6.3.6 表示部	7
6.4 環境条件	7
6.5 電源条件	7
6.6 機器の信頼性	7
6.7 車両への取付方法	7
7 機能詳細	7
7.1 機能構成	7
7.2 非 IP 系通信に対応したヒューマンマシンインタフェース機能	9
7.2.1 対応言語	9
7.2.2 ディスプレイ	9

7.2.3	文字のデータ形式	10
7.2.4	図形のデータ形式	10
7.2.5	静止画のデータ形式	10
7.2.6	音声のデータ形式	10
7.2.7	表示及び発話の順序	10
7.2.8	意思確認機能	10
7.3	IP系通信に対応したヒューマンマシンインタフェース機能	11
7.3.1	対応言語	11
7.3.2	ディスプレイ	11
7.3.3	文字のデータ形式	11
7.3.4	静止画のデータ形式	11
7.3.5	動画のデータ形式	11
7.3.6	音声のデータ形式	11
7.3.7	インターネットブラウザ	11
7.4	情報提供制御機能	13
7.4.1	情報有効期間	13
7.4.2	優先情報の制御	13
7.4.3	情報提供の判断	16
7.4.4	表示位置情報を含む蓄積型情報の制御	16
7.5	情報収集機能	16
7.5.1	収集情報	16
7.5.2	アップリンク機能停止フラグ	17
7.5.3	アップリンク機能停止時のデータ処理	17
7.5.4	アップリンク機能停止時の通信処理	18
7.5.5	圧縮方式	18
7.5.6	走行履歴データ生成の制限	18
7.5.7	クライアント情報通知コマンド	18
8	ITS 車載器カーナビ部設計における留意事項	18
8.1	ETC 情報の優先度の扱い	18
8.2	決済機能	18
8.3	その他の留意事項	18
	附属書 1 (規定) 差分圧縮方式	19
	附属書 2 (参考) その他の応用サービス	21
	附属書 3 (参考) 試験及び検査	28
	解説	29

まえがき

この規格は、ITS（Intelligent Transport Systems：高度道路交通システム）における、様々な DSRC（Dedicated Short-Range Communication：狭域通信）応用システムに適用可能なカーナビ連携型 ITS 車載器のカーナビゲーション部（以下、カーナビ部という。）の標準仕様について規定する。

電子情報技術産業協会規格

ITS 車載器カーナビ部標準仕様

Standard specification for Car Navigation System section of ITS On-Board Unit

1 適用範囲

この規格は、DSRC 部及びカーナビ部を構成要素として含むカーナビ連携型 ITS 車載器のカーナビ部に適用する。この規格で使用する DSRC 部とは、カーナビ連携型 ITS 車載器の DSRC 部を示す。ITS 車載器全般及び DSRC 部の仕様については、それぞれ別規格が適用される。

なお、DSRC 部とカーナビ部との間のインタフェース及び機能分担については実装依存である。

2 引用規格及び文書

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年（JIS の場合は、発効年）を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版、Amendment 又は追補には適用しない。発行年（又は発効年）を付記していない引用規格は、その最新版（Amendment・追補を含む）を適用する。

a) 一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）規格

JEITA TT-6001C ITS 車載器標準仕様

JEITA TT-6002C ITS 車載器 DSRC 部標準仕様

JEITA TT-6004A ITS 車載器用音声合成記号

b) ITS 情報通信システム推進会議

ITS FORUM RC-001 位置情報表現形式ガイドライン POIX_EX

c) 一般社団法人 電波産業会（ARIB）標準規格

ARIB STD-T110 狭域通信（DSRC）基本アプリケーションインタフェース標準規格

d) 一般社団法人 日本自動車工業会

画像表示装置の取扱いについて 改訂第 3.0 版

e) 平成 14 年度国家公安委員会告示第 12 号 交通情報の提供に関する指針

f) 平成 14 年 5 月 31 日付 国土交通省道路局長通達 道路情報の提供に関する指針

3 関連規格

a) 一般財団法人 道路交通情報通信システムセンター（VICS センター）VICS 技術情報並びに技術資料

電波ビーコン 5.8GHz 帯 VICS データ形式仕様書 ダウンリンク編

電波ビーコン 5.8GHz 帯 VICS データ形式仕様書 アップリンク編

電波ビーコン 5.8GHz 帯 VICS データ形式解説書 ダウンリンク編

電波ビーコン 5.8GHz 帯 VICS データ形式解説書 アップリンク編

電波ビーコン 5.8GHz 帯 DSRC 路車間インタフェース仕様書

b) 一般財団法人 道路新産業開発機構（HIDO）技術資料

5.8GHz 帯 DSRC 情報接続サービス路車間インタフェース仕様書